

ビデオライン製品初期不良チェックのお願い

不具合品として返品されるマイクが、確認したところ正常に動く事例が多く発生しております。弊社または販売店様へご連絡頂く前に今一度、動作チェックをお願いいたします。

・端子が正しく奥まで刺さっているか

カメラへの接続端子やマイク背面の接続端子が、正しく奥まで刺さっているかを改めて確認してください。半刺しになっていると正しく動作しません。

・プラグインパワーやファンタム電源は正しくかかっているか

電池式でないコンデンサーマイクの場合、機器側から正しく電源を供給することで正常に動作します。カメラやレコーダーのメニュー内設定を確認するほか、仕様としてメニュー内にオンオフがない場合、カメラがプラグインパワーに対応しているかどうか併せてご確認ください。

プラグインパワー対応製品

VideoMic GO
VideoMicro
VideoMic Me
SmartLav+
Lavalier
Lavalier GO
RØDELink LAV
PinMic/PinMic Long

ファンタム電源対応製品

NTG シリーズガンマイク (VideoMic NTG を除く)
Broadcaster
Lavalier
PinMic/PinMic Long
Stereo VideoMic X
NT-SF1

・オートゲインコントロールがオンになっていないか

「ノイズがひどい。」といった症状の多くは、入力される音が小さく、またカメラ側のオートゲインコントロールがオンになっているせいで、ノイズだけを増幅してしまっている場合があります。検証の際にはオートゲインコントロールをオフにした状態で、ボリュームを適切に調整しチェックしてみてください。



本ご案内についてのお問い合わせ先



銀一株式会社 海外商品部 www.ginichi.co.jp

2020年9月